

第 6 期琵琶湖に係る
湖沼水質保全計画（答申案）について
（パワーポイント資料）

平成 23 年 1 1 月 1 8 日

滋賀県琵琶湖環境部

第6期琵琶湖に係る湖沼水質 保全計画(答申案)について

平成23年11月18日

滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課

1

～ 私たちの誇り 琵琶湖とともに ～

- ・ 第一人称を入れより能動的に
- ・ 誇れる琵琶湖を目指す
- ・ 琵琶湖とともにある
- ・ 琵琶湖とともに未来へ

2

第1章 琵琶湖の水質保全対策の状況

1. 琵琶湖と湖沼水質保全計画

400万年前 琵琶湖誕生
現在、面積670km²
貯水量275億m³
日本最大の湖
60種以上の固有種が生息

大規模な淡水赤潮発生



34年前 大規模な淡水赤潮発生
31年前 琵琶湖条例制定
26年前 第1期湖沼計画策定
18年前 ラムサール条約に国際的にも
重要な湿地として登録

合成洗剤使用禁止運動



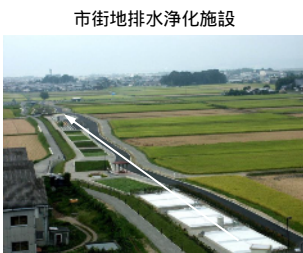
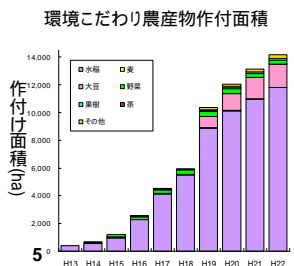
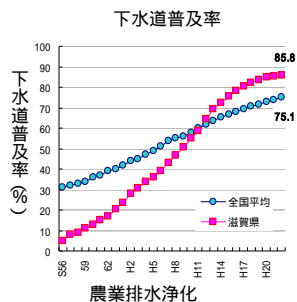
3

4

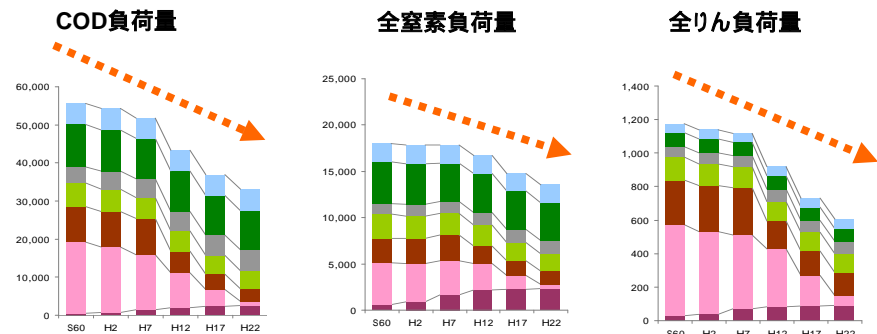
2. 水質保全対策の実施状況

点源対策 下水道等の生活排水処理施設の整備
工場排水規制

面源対策 農業排水の汚濁負荷削減、河川直接
浄化施設の整備、透水性舗装の整備等

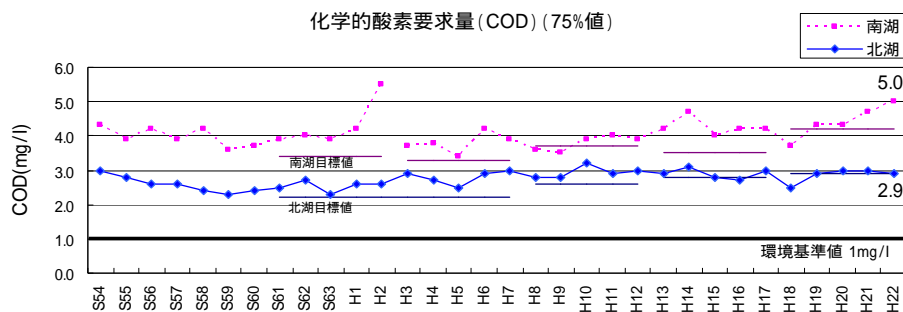


これまでの取り組みの成果として、琵琶湖に流入する負荷量は**着実に削減**されている。



CODについて

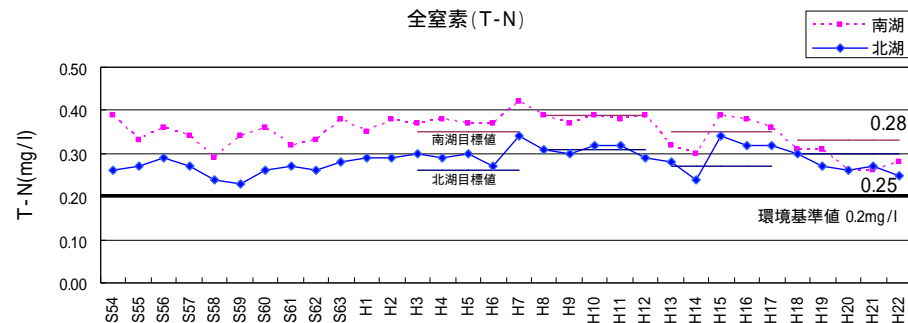
化学的酸素要求量 (COD) (75%値)



- 1期から4期まで目標水質を達成できていない。
- 5期では、北湖のCODは目標を達成したが、**低下には至っていない。**
- また、南湖のCODは、基準年の平成17年度から**上昇した。**

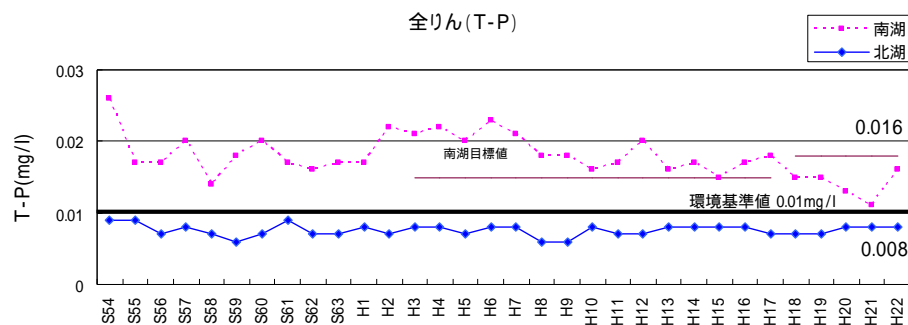
全窒素 (T-N) について

全窒素 (T-N)



- 3期計画以降は、負荷量の削減に伴い**改善傾向にある。**

全りん(T-P)について



- 全窒素の動向と同じく、3期計画以降は、負荷量の削減に伴い改善傾向にある。

第2章 琵琶湖の水質保全に向けた取組

1. 計画期間

平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

2. 琵琶湖の水質の保全に関する方針

下水道の整備や環境こだわり農業の推進により富栄養化の進行は抑制されている。

しかし、有機汚濁の指標であるCODは低下しない。

その要因として考えられる難分解性有機物は、湖内における生産等の寄与が考えられる。

